

それはどうして生まれたのだろうか

今日は、本当に のんびりしてた。

今、この日記だけが 今日の仕事みたいだ。

今日の本を読んで、  
やっぱり、生命とはなにかが  
うっすらとわかる気持ちがあった。

結晶体と生物の不思議。

結晶には、結晶自体が結晶構造を  
再増殖するものもあるが、  
勝手に結晶になるものもある。

結晶体が、まわりで、  
飛び散っている原子の中から  
その結晶体の空いているところに  
その場所に合った元素のみを  
くっつけて 結晶が成長する。

この間の雪の結晶のように  
温度が上がると 水になる。

人間だって、生物だって、  
限られた温度の範囲だけしか  
存在できない。

はかないもの。  
生と死。